

伝統を引き継ぐ

区民の皆さん、新年あけましておめでとうございます。
今年も「区報あさみなみ」をどうぞよろしくお願いいたします。
安地区で地域の伝統芸能の継承に取り組む団体とその活動を紹介します。
区政調整課(☎831-4925、☎877-2299)



萩原青年団獅子舞組

安地区の萩原青年団獅子舞組では、小学校1年生から60代まで、幅広い年齢のメンバーが活動しています。2007年頃、町内会の倉庫に眠っていた獅子舞の頭と和太鼓を、萩原青年団の有志が見つけた「伝統芸能を復活させよう！」と活動を始めました。当初は、毎年1月3日に獅子舞が町内を回ることからスタート。その後、「もっと多くの人に獅子舞を見て知ってほしい」と、地元の神社での奉納や地域の祭りでの発表など、活動の場を広げていきました。荒谷山明神伝説という、厳島神社の神様が宮島に社を作る前の社探しの伝承を元に、オリジナルの演目を考案し披露しています。



What's 獅子舞?

獅子舞とは、獅子の頭を被り唐獅子文様の胴幕をつけて舞い踊る伝統芸能です。獅子舞には厄払いの意味があり、現在でも縁起物として親しまれています。また、獅子舞は「人の頭を噛むことで、その人に付いた邪気を食べる」と言われており、正月に頭を噛まれるとその年は幸せで平穏に過ごせるとも言われています。

地域に根差した活動を

3代目組頭の西原さんに話を聞きました。
—地域で受け継がれてきた伝統を引き継いでいきたいという思いで活動を行っています。皆さんにもっと知ってもらい、興味を持ってもらうことで、地域に根差すことを目指しています。その中で、自分もやってみたい！という人を増やして後継者を育てていきたいです。篠笛や和太鼓の演奏者も募集しています。地域外の人でも参加可能です。興味のある人は萩原会館(上安二丁目46)で毎週木曜日19時半からと第1、第3日曜日10時から活動しているので見学に来てください！



▲萩原青年団獅子舞組組頭・西原拓司さん(41)



安地区では他にもさまざまな伝統文化の継承に積極的に取り組んでいます。獅子舞組と共に活動している、萩原木遣り保存会(①)・安の扇子踊り保存会(②)の活動や、秋にはわらを一から叩いて編む俵神輿(③)、1月には夕暮れ時からの本格的なとんど焼き(④)と、地域の伝統が脈々と受け継がれています。

安佐南区図書館 開館40周年

区図書館は昭和60年2月16日に開館し、今年で40周年を迎えます。

これを記念し、パネル展示やメッセージの募集、しおりの配布などを行います。この機会に区図書館へどうぞお立ち寄りください。

区マエダハウジング安佐南区図書館
(☎879-5060、☎879-8536)

展示「写真で振り返る 安佐南区図書館の歩み」

開館当時の区図書館の写真や、区内の写真パネル展示します。
回2月1日(土)～2月28日(金)



▲開館当時の館内



▲開館当時のおはなし会の様子

メッセージボード

区図書館でのエピソードや思い出、パネル展示の感想などのメッセージを募集し、ボードに掲示します。

【募集期間】1月5日(日)～2月28日(金)

【展示期間】2月1日(土)～2月28日(金)

特製しおり配布

開館40周年記念の特製しおりを500枚限定で、カウンターで配布します。

回2月1日(土)～2月28日(金)

(※なくなり次第終了)



この他2月に、開館40周年関連事業としてエコに関する講座の開催も予定しています。